

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

食事業は高品質のワンストップ食肉加工工場で地域資源である酪農牛の高付加価値化、物流事業は物流センターと共同配送による物流効率化を事業として提供し、障がいのある人もない人も共生する働きやすい組織作りを行うことで、持続可能な社会づくりに貢献する。また、当社の事業(食品製造と物流)をインフラとしたフードバンク活動を推進し、社会に求められる企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	フードバンク活動の推進	項目	食品の引き渡し件数
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		879件	1,000件
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	障がい者雇用の積極的継続	項目	障がい者雇用率
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		13.30%	15%
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	共同配送事業の拡大	項目	売上高
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		1,024,694千円	1,200,000千円

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

行政や地元学校と協定や連携を行い、新卒採用による定期雇用を継続(18年)。職場定着委員会や社内アンケート(匿名)等の取り組みで働きやすい職場環境づくりを行っている。食事業ではISO22000取得により、消費者や顧客企業へ高品質で安心安全な食の提供、物流事業では事故0を目指す安全活動の取り組みを行っている。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	フードバンク活動の推進	食品の引き渡し件数 (2021年 402件 → 2024年 500件)
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
		前期の指標に対する実績
	達成	2024年 879件
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	障がい者雇用の積極的継続	障がい者雇用率 (2022年 16.54% → 2025年 18%)
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
		前期の指標に対する実績
	障がい者雇用については継続的に取り組みを行い新たな雇入れも行ってきたが、退職等による減少に加えて社員総数の増加もあり、結果として雇用率は目標に届かなかった。	2025年 13.30%
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	共同配送事業の拡大	共同配送事業における売上高 2021年 9億5000万円 →2022年 11億円
		進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
		前期の指標に対する実績
	達成	1,104,992千円

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。